

 燕市 GIGA スクール通信

子供たちの「情報モラル」が不安！

子供たちに「情報モラル」がきちんと身に付いていないことなどから、近年、SNSなどを介したトラブルが後を絶ちません。そのような状況のなか始まる GIGA スクール構想について、不安な声も聞かれます。

GIGA スクール構想で目指すのは、「児童生徒の学びを深める」ことであると同時に、情報社会で生きる子供たちに、自らの人生を豊かにするために情報端末を安全かつ効果的に活用していく力を育成することです。インターネットを通じたトラブルが後を絶たない現状においては、デジタル情報特有の注意点など、情報の科学的な理解や情報モラルについて、児童生徒の発達段階に応じて丁寧に指導していく必要があります。

例えば、次のようなことはデジタル情報の特性であり、児童生徒は指導しないと分かりません。

- Web サイトなどに公開された書き込みや個人情報（写真や動画も含む）は、一度拡散してしまうと、完全に削除することが不可能である。
- LINE やツイッターなどの情報手段は、その特性として、不特定多数の人に瞬時に情報を届けることができる。しかし、情報を発信する者や情報を受け取る者も相手の表情が見えないため、実際に会って行う対話に比べ、意図と異なる伝わり方をする可能性があり、トラブルに発展する危険性がある。

GIGA スクールで利用する端末には、Web フィルタリングにより不適切な Web サイトへのアクセスを制限しています。しかしながら、現状においては 100%安全な Web フィルタリングはありません。したがって、不適切なサイトを児童生徒自ら判断し、アクセスしないことで危険を避ける力を培うよう指導する必要があります。

また、情報の送り手として、予想しない影響や誤解が生じる可能性など、これまでの対面式でのコミュニケーションでは考えられなかったトラブルを回避するための知識を身に付け、主体的に判断する力を養う必要があります。



私たちはすでに、インターネットに支えられた社会に生活し、多くの恩恵をうけています。一方で、情報化された社会には様々な課題もあり、子供たちもこれに直面しています。これからの社会を支えていく子供たちに、情報社会での安全な生活のための知識と健全な情報社会の構成者という意識を醸成する教育に、粘り強く取り組んでいくことが大切だと考えます。

児童生徒への指導の参考になる Web サイトを紹介します。

○教育の情報化の推進（文部科学省）

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/1369617.htm

児童生徒向け啓発資料や教員向けの指導資料（指導の手引きや動画教材）等が豊富にそろっています。



| | | | |
|--------------|---|--|---|
| ネット被害 | ネット詐欺・不正請求、コンピュータウイルスへの感染など、インターネットの利用を通じて、児童生徒がこれまでにない被害に巻き込まれている。 | 3 そのページ、確認しなくて大丈夫？ あかね 小学5年生 | 4 ネット詐欺等に巻き込まれないようにするために 写真や動画が流出する怖さを知ろう |
| | | 5 軽い気持ちの ID 交換から... けいこ 小学5年生 | 6 写真や動画が流出する怖さを知ろう |
| SNS等のトラブル | スマートフォンや SNS 等の新たな情報通信技術の利用を通じたトラブルについて、相手とのやりとりの中で発生する問題について考える。 | 7 ひとりよがりの使い方にならないように | 8 情報の記録性、公開性の重大さ |
| | | 9 SNS への書き込みの影響 | 10 軽はずみな SNS への投稿 |
| 情報セキュリティ | IDとパスワードをはじめ、インターネット上で自身や他者の情報を守る時に必要となる情報セキュリティの問題について考える。 | 11 パスワードについて考えよう | 12 大切な情報を守るために |
| | | 13 うまく伝わったかな？ | 14 コミュニケーションの取り方を見直そう |
| 適切なコミュニケーション | 相手や状況に応じて、コミュニケーション 手段を適切に選ぶことや相手への思いやりが必要であることを理解し、よりよい関係のあり方を考える。 | | |